

令和7年度 日置市立伊集院中学校

PTA総会

もくじ

1. 令和7年度伊集院中学校グランドデザイン	1
2. 令和6年度活動報告	6
3. 令和6年度収支決算報告・会計監査報告	10
4. 令和7年度PTA役員一覧(案)	15
5. 令和7年度PTA活動基本方針(案)	19
6. 令和7年度活動計画(案)	20
7. 日置市立伊集院中学校PTA旅費規程(案)	25
8. 令和7年度収支予算(案)	26
9. 日置市立伊集院中学校PTA会則・表彰者	29
10. 令和7年度伊集院中学校PTA組織図	33
11. 令和7年度日置市立伊集院中学校生徒数・P戸数	34
12. 令和7年度年間行事計画・日課表等について	35

この資料は、5月2日(金)に開催されるPTA総会の資料です。内容をご確認いただき、総会当日にご持参ください。よろしくお願いします。

是非ご覧ください！



伊中ブログ



伊中ホームページ

期日：令和7年5月2日(金)

時間：14：20～16：05

場所：日置市立伊集院中学校体育館

— 会 順 —

- 1 開会のことば
- 2 P T A会長あいさつ
- 3 校長あいさつ
- 4 議長選出
- 5 協 議
 - (1) 令和6年度 活動報告について
・執行部, 各専門部, 各学年部
 - (2) 令和6年度 収支決算書の承認について
・P T A一般会計, 体育後援会, 九州・全国大会会計, 文化後援会, 特別会計
・監査報告
 - (3) 令和7年度 新役員(案)の承認について
 - (4) 令和7年度 活動基本方針および活動計画(案)について
・執行部, 各専門部, 各学年部
 - (5) 伊集院中学校P T A旅費規程(案)について
 - (6) 令和7年度 収支予算書(案)について
・P T A一般会計, 体育後援会, 文化後援会
 - (7) その他
- 6 感謝状贈呈・被表彰者あいさつ
- 7 新役員あいさつ
- 8 教職員紹介
- 9 閉会のことば

各部活動保護者会 P T A総会終了後(16:15~16:45)

※総会が終了次第始まります。時間が早まる可能性があります。

男子バレーボール部……………3年3組(2階)	水泳部……………2年4組(3階)
女子バレーボール部……………3年3組(2階)	サッカー部……………3年1組(1階)
柔道部……………武道場(1階)	吹奏楽部……………音楽室(3階)
陸上部……………3年4組(2階)	男子ソフトテニス部……1年3組(3階)
野球部……………1年2組(3階)	女子ソフトテニス部……1年4組(3階)

令和7年度 伊集院中学校グランドデザイン

育てたい4つの心

- ◆思いやりの心
- ◆感謝の心
- ◆勤労の心

令和7年度 伊集院中学校の取組

学習者主体の授業の推進と自律した学習者の育成

3つの心得

- ◆あいさつ・身なり
- ◆時間・2分前行動
- ◆整理整頓と清掃

学校教育目標

気付き、考え、自ら行動し、未来を拓く、心豊かでたくましい生徒の育成

人権教育は全ての教育の基盤

(校訓)「美(うるわ)しき魂」

～正しく、直く、潔き真の心を具えている者～

(五教訓)目指す生徒像

- 1 目標をもち、自ら深く学ぶ生徒 (勉学)
- 2 思いやりがあり、自他共に愛する生徒 (敬愛)
- 3 気付き、考え、自ら行動し、責任を果たす生徒 (自治)
- 4 互いに認め合い、力を合わせる生徒 (協同)
- 5 心身を鍛え、粘り強く挑戦し続ける生徒 (気魄)

地域の一員として地域に貢献する生徒

地域で生きる一人として地域の先人を敬い、地域に貢献・地域と協働する生徒の育成

願う保護者の姿

- 1 子どもと語り、共に学ぶ保護者
- 2 規範意識や基本的生活習慣を身に付けさせる保護者
- 3 自らの姿をもって生き方を示す保護者

目指す教師像

- 1 心身ともに健康で人間性豊かな教師
- 2 教育公務員(教育の専門家)として研究と修養に励み資質の向上に努める教師
- 3 深い愛情と生徒理解に立って指導し、生徒・保護者・地域から信頼される教師

願う地域の姿

- 1 安全安心な環境と先輩や先人に学ぶ場がある地域
- 2 お互いにあいさつが飛び交う地域
- 3 生徒を励まし育てる地域

学校スローガン(目指す生徒の姿)

気付き、考え、
自ら行動する伊中생に

目指す魅力ある学校像

ウェルビーイング(自分もみんなも幸福)を実現し、
持続可能な社会の創り手を育成する伊集院中学校

- 1 心身ともに安心して他とともに学び合える学校
- 2 生徒一人一人の「よさ」が発揮できる学校
- 3 家庭や地域とともにつくる学校

キャッチフレーズ(合言葉)

もっとイキイキ 伊集院中!

1 学習指導の充実

- (1) 自律した学習者の育成を目指した授業改善
- (2) 「学習者主体の授業」の実現
 - ① 個別最適な学びと協働的な学びの一体化
 - ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現
 - ③ 「学習者主体の授業」実現のためのチェックリストの活用
- (3) 全国学力学習状況調査や鹿児島学力・学習状況調査の取組 (CBT調査への対応)

2 生徒指導の充実

- (1) 全ての生徒を対象にした「プロアクティブ型の生徒指導」(発達支持的生徒指導)の実践
- (2) 学習指導と生徒指導の一体化
- (3) 関係機関との連携・協働に基づく生徒指導
- (4) 学校生活アンケート(年5回)で実態把握
- (5) いじめ問題・不登校生徒への組織的な対応(「チーム伊集院中」の構築)

3 「豊かな心とたくましい体」の育成

- (1) 道徳・学級活動・特別活動で仲間づくり
 - ① 「考え、議論する道徳」の実践・評価の研究
 - ② 学級設営・校内設営の充実
- (2) 学級生徒会活動(一人一役)の充実
 - ① 気付き、考え、自ら行動する生徒会活動
 - ② ボランティア活動等への積極的な参加
- (3) 読書に親しむ活動の推進(年間30冊以上)
- (4) 体力向上のための体育の充実と補強運動
- (5) 部活動による「仲間づくり」と「体力づくり」

4 キャリア教育(進路指導)の充実

- (1) 生徒の夢や目標を支援する学力(進路)保障
- (2) 探究的な学習を通じたキャリア教育の充実と「望ましい職業観・勤労観」の育成
- (3) 租税教育推進校としての取組の推進と主権者教育の充実の充実

5 人権同和教育の充実

- (1) 自他の命や人権を守る教育活動の充実
- (2) 差別や偏見を許さない、いじめや不登校を生まない仲間・集団づくりの推進
- (3) 人権意識と資質の向上に繋がる校内研修

6 特別支援教育の充実

- (1) コーディネーターを中心とした校内支援体制の確立と全職員の資質向上
- (2) 個別の支援計画に基づく支援の充実
- (3) 支援に必要な生徒する合理的配慮の提供
- (4) 特別支援教育支援員との連携
- (5) ユニバーサルデザインの授業設計

8 教育環境の整備、情報教育

- (1) 清掃活動の徹底と校内美化活動の充実
- (2) ICT機器等(タブレット等)の積極的な利活用と教職員の活用技能の向上
- (3) 日置市の「脱炭素ビジョン」「おひさま運動」の推進

7 保健安全、給食指導の充実

- (1) 熱中症対策等保健に関する取組の推進
- (2) 危機管理マニュアルのアップデート
- (3) 登下校の安全指導の徹底と事故の未然防止
 - ・ 自転車の安全点検の徹底
 - ・ ヘルメットの着用・保険加入の徹底
 - ・ 不審者情報と被害未然防止の対応
- (4) 給食指導の充実と食育の推進
 - ・ 望ましい食習慣の確立
 - ・ 食物アレルギーに関する情報共有と研修
- (5) 清掃指導(無言清掃・時間いっぱい)の徹底

9 業務改善の推進

～より少なく、しかし、よりよく～

- (1) 1Action・1Tryの設定と実践
- (2) 通知表の前・後期制の導入
- (3) 週時程29コマの教育課程
- (4) 校務分掌の組織化・機能化(同僚性の構築)
- (5) 校務の効率化と土曜授業の見直し(9・10・1)

10 教職員の資質向上と信頼される学校

- (1) かごしま教員等育成指標の活用(研修履歴)
- (2) 観(指導観・子供観)のアップデート
- (3) 個人研修の推進(子供の学びと教師の学びは相似形)
- (4) 教育公務員としての法令遵守と信用失墜行為の根絶
- (5) 学校便りやHP・伊中ブログによる広報

前年度配布資料日置市立伊集院中学校
校長 小野 修**通知表及び三者面談実施の変更について（お知らせ）**

晩秋の候、皆様方におかれましては、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に対し、格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本校では、次年度から、学期ごとの評価方法を見直し、従来年 3 回発行してきた通知表を年 2 回、前期・後期の期間に分け、「前後期評価制（通知表 年 2 回発行）」を導入する方向で検討しております。

この新たな評価方法については、生徒一人一人の学習の成果をより長期的に把握し、きめ細かな観点で評価することが出来、指導法の改善につなげ易くなるとともに、生徒自身に学びを振り返らせ、次の学びに対し、前向きに向き合えるような手立てとして組織的に取り組むものです。

また、これまで 4 月に実施しておりました三者面談については、7 月に全学年で実施することを予定しております。これにより、1 学期の学習面や生活面の様子や夏休み以降の過ごし方について、きめ細やかな情報交換を行うとともに、ご家庭の負担軽減にもつながてまいります。

（※ なお、次年度 4 月は、健康・安全面について、三者相談を希望される方のみ実施する予定です。）

つきましては、下記の内容を御参照の上、今回の実施方法について、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

記

1 令和 7 年度からの変更

項 目	今年度	次年度から	変更理由及び目的
定期テスト等の実施教科	年 4 回実施 （変更なし） 1 学期期末（9 教科） 2 学期期末（9 教科） 夏休み明け課題テスト（5 教科） 3 学期学年末（9 教科）	年 4 回実施 （変更なし） 6 月 前期中間 （5 教科） 9 月 前期期末 （9 教科） 11 月 後期中間 （5 教科） 2 月 後期期末 （9 教科）	テスト毎の実施教科を見直し、試験範囲をほぼ均等にする事で、生徒が試験勉強に取り組むやすくなる。一方、学校としても評価期間が均等になることで、生徒の見取りがよりきめ細やかにできるようになるため。
※ 3 年生の実力テストの回数や実施時期はこれまでと変更はありません。			
通知表の配付	年 3 回（学期毎）	年 2 回（前期・後期） ① 10 月中旬頃及び ② 3 月末 年 2 回配付	評価の観点、全教科で「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力」、「学びに向かう力、人間性等」の 3 観点に整理されたことや、学んだことを発信する力も重視されていることから、教科によっては夏季・冬季休業中の課題なども評価に生かせるようにするため。 また、定期テスト等の結果も時期的に反映しやすくなるため。
三者面談の実施時期	4 月中旬頃 ※ 4 月は、希望者のみ三者面談（全学年）を実施いたします。	7 月中旬頃	4 月実施では、生徒の学校での取組の様子をもとにした意見交換を行うことは、厳しい側面がありました。そこで、7 月に実施することで、1 学期の反省を踏まえた夏季休業中以降の学習の在り方や進路に関する留意点等について、適切な情報交換を行うため。

2 三者面談について（希望者を対象とした面談）

次年度は、三者面談を 7 月に実施することで、学校での普段の様子も含め、長期休業中の過ごし方等について情報共有を図ることにしております。

そこで、年度当初の 4 月に学校と情報共有しておいた方がよいもの（健康面、安全面等）について、三者面談を希望される場合は、担任までに連絡ください。

(1) 三者面談実施予定日…4月中・下旬

※ 別日を希望される場合は、担任と個別に御面談ください。

3 通知表の配布時期の変更とその教育的効果について

中学校では、令和2年度から新学習指導要領が全面実施されています。その中では、新たな変革の多い時代に必要な資質や能力の育成とともに生徒が「何を学ぶか、どのように学ぶか、何ができるようになるか」を念頭に置いた指導が強く求められています。

そのためには、これまで以上に基礎的・基本的な学習内容の確実な定着と思考力・判断力・表現力等の向上が必要となってきます。

そこで、生徒の成長を見取る評価活動についても、十分な授業時数の確保を行った上で、評価期間を長めに取り、より合理的・効果的なものに変更する必要があると考えます。

また、十分な指導時間の中で、生徒の成長を促しながら、その過程や結果を評価し、保護者の皆様方にお知らせしていく必要があると考え、今回のような変更を行うこととしました。

- 前期と後期の2回の評価により、評価期間(指導期間)が長くなり、生徒一人一人をよく見ながらゆとりをもって学習を進めることができ、より丁寧で計画的な指導ができます。
- 前期のうち、4月から7月までの評価を夏季休業中に、後期のうち10月から12月までの評価を冬季休業中に行うことで、職員はじっくりと時間をかけて生徒のよさや課題の確認、今後の手立ての検討を行うことができます。
- 評価は、テストの結果のみではなく、日頃の学習の様子やノート、ワークシート、作品、学習課題の提出状況等も大事にしています。
評価期間が長くなることで、よりきめ細やかな指導と評価ができるようになります。
- 前期(後期)の評価を10月(3月)に実施することで、夏季(冬季)休業等を活用した自主学習や個別の学習課題等による生徒の伸びを今まで以上に評価に反映することができます。
- これまで学校行事等が組みにくかった7月や12月も活用できるようになります。このことで、学校の教育活動全体にゆとりを生み出すことができ、学習面・生活面の教育の質を一層充実させ、生徒と職員のふれ合う機会が増えると考えています。

4 変更に係る不安への対応について

- 今年度まで夏休み前にあった1学期末の通知表がないことで、「勉強はちゃんと分っているのか」などの不安を感じられる方もいらっしゃると思います。
→ 夏休み前の7月に全ての学年で三者面談を行い、その際、1学期の生徒の生活面の様子や学習成績等について説明する機会を設けます。
- 「夏休みの学習課題にやる気をもって取り組まないのではないか」と不安を抱かれる方もいらっしゃると思います。
→ 生徒には、夏休みの学習の積み重ねが9月の学習や前期の評価に大きくつながることを伝え、今まで以上に夏休みの学習が大切になることを意識させます。
- 「学期末に通知表をもらわないと区切りが曖昧で、けじめがつかないのではないか」と思われる方もいらっしゃると思います。
→ 前後期評価制になりますが、学校生活はこれまでどおり1学期、2学期、3学期という枠組みで変わりません。始業式や終業式等も学期ごとに行います。生徒には、各学期末に振り返りを行わせたり、新学期には、目標を立てさせたりしますので、これまでと変わらない区切りの学校生活を送れると考えます。
- 「年間のテストの回数が減るのではないか」と考えられる方もいらっしゃると思います。
→ 夏休み明け課題テストに代わり、9月の初めに前期の期末テストを実施しますのでテストの回数に変更はなく、前後期評価制の教育課程に応じた形で定期テストを実施しますので、現在と大きく変わることはありません。

伊集院中学校部活動基本方針

〇はじめに

平成 30 年3月にスポーツ庁が策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」及び平成 30 年 12 月に文化庁が策定した「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」に則り、県の「鹿児島県の部活動の在り方に関する方針」（以下「県の方針」という。）を参考に、日置市の市立中学校における部活動の在り方に関する基本方針（以下「日置市部活動ガイドライン」という。）が策定されました。

それらを受け、本校においても「日置市立伊集院中学校部活動基本方針」（以下「基本方針」という。）を策定いたしました。これは、生徒にとって望ましい部活動の実施環境を構築するという観点に立ち以下の点を重視して策定するものです。

- ・ 運動部活動においては、生徒がスポーツを楽しむことで運動習慣の確立等を図り、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を図るとともに、バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようにするもの。
- ・ 文化部活動においては、生徒が生涯にわたって芸術文化等の活動に親しみ、多様な表現や鑑賞の活動を通して、心豊かな創造性の涵養を目指すとともに、バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようにするもの。

1 部活動の基本的な考え

- (1) 部活動は、学校教育の一環として実施する教育活動であり、生徒にとって豊かな学校生活を経験する有意義な活動であるとともに、体力の向上や健康の増進にも極めて効果的な活動であることから、学校の教育目標に基づき、今後も計画的に実施する。
- (2) 全職員の共通理解の下、生徒のバランスのとれた生活と成長に配慮するとともに、運動部顧問の指導に係る業務の適正化が図られるよう、学校としての組織力を高めながら学校全体の教育活動として、適切な部活動運営を図っていく。

2 国や県、市の動向

- (1) 運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン ー文部科学省スポーツ局 平成30年3月19日ー
 - (2) 鹿児島県部活動の在り方に関する方針 ー鹿児島県教育委員会 平成31年4月ー
 - (3) 日置市部活動ガイドライン ー日置市教育委員会 平成31年4月ー
- ◆ <本校規定>「伊集院中学校部活動規定」～令和元年度から～

3 部活動に向けての本校の活動方針

- (1) 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取組

ア 体罰や暴言等の禁止

イ 科学的見地等から顧問の理解と正しい知識の習得

ウ 部活動顧問の役割

【管理面】

- ・ 活動前後における生徒の心と体の健康観察 ※ 命あってこそ!
- ・ 担任、養護教諭との情報共有と怪我等の場合の保護者への連絡

ー安全配慮義務ー

【指導面】

- ・ 活動目標、指導方針、出場試合、練習内容や方法について生徒、保護者への伝達
- ・ いじめ問題等への迅速かつ適切な対応
- ※ 先輩から後輩への「してみせて、言うて聴かせて、させてみる。」の姿勢
- ・ 生徒、保護者とのコミュニケーション（心ある対応）
- ・ 顧問と副顧問とのコミュニケーション（チームでの対応・支援）

エ 熱中症事故の予防（本校熱中症対策に基づく）

※ ここ近年の酷暑を受け、部活動の活動時間については十分配慮を行う。

①午前の練習（8:00～10:00頃まで）

②午後の練習（15:00～17:00頃まで）

※ 日中（11:00～15:00）の練習については、なるべく避ける。

（熱中症アラートを参照して活動する。）

※ 活動する際は、日陰、氷等を準備し、熱中症への対応を万全にしておく。

※ 万が一、症状が見られる生徒がいたら躊躇せず 119 番通報を行う。

(2) 部活動の休業日の設定

ア 活動時間（学期中・長期休業中）

○1日の活動時間

・ 平日2時間程度

・ 休日は3時間程度とする。（学期中の週末も含む）

※ 但し、練習試合等については、参加チーム数を勘案した上で、活動時間を設定する。

イ 休業日（学期中・長期休業中）

○週当たり2日以上

・ 平日は、水曜日を一齐に休養日とする。

※ リフレッシュデー（毎週水曜日）

・ 週末は、土、日いずれかを1日以上

□週末（土・日連続で）大会等で活動した場合は、翌週の月曜日に振り替える。

※ リラックスデー（毎週月曜日）

□定期テスト5日前から部活動は行わない。

ウ 完全休業日（夏期休業中、冬期休業中）

○ 8月13日～8月15日

○ 12月29日～1月3日 ※ 大会参加等がある場合には、前後に設定すること。

エ 活動期間と完全下校時間（長期休業日を除く）

時 期	完全下校時間
○ 4月、5月	18 時 30 分
○ 6月、7月	18 時 45 分
○ 9月～10 月第 2 週目(新人戦まで)	18 時 30 分
○ 10 月第 3 週目～10 月末	17 時 45 分
○ 11 月～1 月	17 時 30 分
○ 2月	18 時 00 分
○ 3月第 2 週目まで	18 時 15 分
○ 3月第 3 週目～3 月末	18 時 30 分

オ 参加する大会数の上限の目安

中体連が主催する大会、①地区（総体・新人戦）、②県大会、③九州大会、④全国大会やその他（県地区対抗女子駅伝大会、国民体育大会（九州ブロック大会も含む）を除き、年間10大会程度を上限とする。

※ これを超える場合は、学校長の許可が必要

※ 県外への遠征、合宿等も、学校長の許可が必要

カ 月の活動計画について

○ 前月末を目安として、次の活動計画をHPに掲載する。

令和6年度 活動報告

○執行部○

月		活 動 内 容	月		活 動 内 容
4	8 月	中学校入学式（入学献金活動は行っていない）	10	26 土	P T A主催妙円寺詣り
	9 火	第 1 回 P T A 執行部会（新旧）		26 土	九州 P T A 研究大会（長崎県）
	12 金	学級 P T A，専門部会	11	1 金	第 4 0 回伊集院ふれ愛バザー（前日準備参加）
	22 月	第 1 回 P T A 評議員会（新旧）		22 金	第 4 回家庭教育学級（うるたま学級）
5	1 水	P T A 総会資料印刷，製本		24 日	第 2 回伊集院地域校外生活指導連絡協議会
	2 木	P T A 総会	1	中止	第 5 回執行部会
	16 木	第 2 回 P T A 執行部会		11 土	伊集院地域女性大会
	17 金	転入職員歓迎会（ゆすいん）		14 火	第 2 回 P T A 評議員会
	24 金	日置市 P T A 総会		25 土	県 P T A 活動研究委嘱公開
6	21 金	第 1 回家庭教育学級（うるたま学級）開級式		31 金	第5回家庭教育学級（うるたま学級）
	22 土	日置市子ども読書活動推進大会		31 金	家庭教育学級（うるたま学級）閉級式
7	5 金	第 1 回伊集院地域給食センター運営委員会	2	中止	三I会（伊小・飯牟礼小・伊中）
	1 月	日置地区単位PTA正副会長等研修会		2 日	日置地区生涯学習推進大会
	16 火	第 3 回 P T A 執行部会		6 木	第1・2回PTA役員選考委員会
	26 金	第2回家庭教育学級（うるたま学級）		19 水	第3回伊集院地域校外生活指導連絡協議会
8	19 月	第 4 回 P T A 執行部会	2	26 水	第 2 回伊集院地域給食センター運営委員会
	25 日	愛校作業		27 木	第 6 回 P T A 執行部会
9	15 日	第 7 8 回体育大会		27 木	第 3 回 P T A 評議員会
	20 金	第 3 回家庭教育学級（うるたま学級）	3	12 水	中学校第 7 8 回卒業式
	29 日	飯牟礼小学校秋季大運動会（来賓出席）		24 月	小学校卒業式（伊集院・飯牟礼小）
				27 木	P T A 主催転退職職員送別会（ゆすいん）
				28 金	P T A 会計監査

令和6年度 活動報告

○生活指導部○

月 日 (曜)	活動名	活動内容報告及び反省
4月12日 (金)	部会 (部長・副部長・部員)	○役員選出 ○巡回指導割当
6月20日 (木)	第1回伊集院地域校外生活指導連絡協議会	○1学期の生徒指導について
		○夏季休業前後の生徒指導について
7月11日 (木)	第1回伊集院地域街頭補導	参加者：生活指導部長，生徒指導主任 ◆補導対象者無し
7月20日 (土)	夏休み夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員4名 ◆補導対象者無し
7月27日 (土)	夏休み夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員4名 ◆補導対象者無し
8月 3日 (土)	夏休み夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員3名 ◆補導対象者無し
8月17日 (土)	夏休み夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員3名 ◆補導対象者無し
8月24日 (土)	夏休み夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員4名 ◆補導対象者無し
8月31日 (土)	夏休み夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員3名 ◆補導対象者無し
10月26日 (土)	妙円寺詣り前日夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員3名 ◆補導対象者無し
10月27日 (日)	妙円寺詣り当日夜間巡回指導	参加者：各クラス1～2名 職員3名 ◆補導対象者無し
11月28日 (木)	第2回伊集院地域校外生活指導連絡協議会	○生徒指導についての情報交換
		○冬季休業前後の生徒指導について
12月16日 (月)	第2回伊集院地域街頭補導	参加者：生活指導部長，生徒指導主任 ◆補導対象者無し
2月 7日 (金)	3年PTA駐車場整理	参加者：3年各クラス1～2名
2月19日 (水)	第3回伊集院地域校外生活指導連絡協議会	○生徒指導についての情報交換
		○春季休業前後の生徒指導
2月21日 (金)	1・2年PTA駐車場整理	参加者：1・2年各クラス1～2名

○研修部○

月 日 (曜)	活動名	活動内容報告及び反省
4月12日 (金)	学年学級PTA後 研修部会 (各学級部長・副部長)	○役員選出・連絡先確認
		○研修会の各学年の担当割り
		○研修視察について
4月～6月	研修視察準備	○研修視察校との調整，案内作成，参加者集計，名簿作成等
7月4日 (木)	PTA研修視察 (樟南高等学校)	○樟南高校への研修視察を計画し，14名が参加。
7月6日 (土)	正副等会長研修会 (兼市P連教育講演会)	○日置市中央公民館 12名参加
10月9日 (土)	マインドカフェ (日置市中央公民館)	○部長，副部長の2名が参加
1月11日 (土)	伊集院地域女性大会	○日置市中央公民館 7名参加
1月25日 (土)	県PTA活動研究委嘱公開	○日置市伊集院文化会館 27名参加
2月2日 (日)	日置地区生涯学習推進大会	○いちき串木野市 14名参加
6月～1月	家庭教育学級への参加 (全5回)	第1回 (7名)・第2回 (5名)・第3回 (4名)・第4回 (5名)・第5回 (6名参加)

※活動内容報告及び反省 (詳細)

・7/4研修視察については，現地集合で計画しました。研修費より高校へのお礼と参加者の昼食代を補助しました。
 ・本年度，初めて研修部員から家庭教育学級への参加をお願いしました。家庭教育学級への参加人数も増え，良い効果があったと思います。

★研修会の参加案内や，急な変更等に快く応じて下さった皆様，本当にありがとうございました。

【☆来年度に向けて】

今年度は研修部員の参加項目の中に「家庭教育学級」を取り入れ，全員が年1回は会に出席するよう計画したところ，全員が1回は出席することができました。来年度も継続した方がよいと思います。

一方で，今年度は年度初めに，各大会の昨年度の動員数実績をもとに，参加者を割り振りました。しかし，予想した動員数と大きく異なっている大会もあり，急に変更をお願いせざる終えませんでした。可能であれば，各大会の動員予定数が年度初めに分かっていると助かります。

令和6年度 活動報告

○行事広報部○

月	活 動 名	具 体 的 な 活 動 内 容
4月12日(金)	部会(全学年)	○役員選出
		○PTA新聞・妙円寺詣りの各学年の担当割り
		○年間計画について
5月11日(土)	部会(3年新聞担当)	○PTA新聞第45号編集会議
6月28日(金)	部会(3年新聞担当)	○PTA新聞第45号編集・発行作業
7月11日(木)	撮影	○合唱コンクール写真撮影(全学年)
10月11日(金)	部会(1・2年新聞担当)	○PTA新聞第46号編集会議
10月25日(金)	撮影	○文化祭写真撮影(全学年)
10月27日(日)	撮影	○妙円寺詣り写真撮影(全学年)
	妙円寺詣り大行進・交通整理	○のぼり旗の準備 ○出発式、解散式の進行・引率、(交通整理)
11月9日(土)	撮影	○持久走写真撮影(全学年)
11月11日(月)	駐車場係	○3年生進路説明会
12月6日(金)	駐車場係	○2学期学年・学級PTA
1月～2月	部会(1・2年新聞担当)	○PTA新聞第46号編集作業
3月11日(火)	部会(1・2年新聞担当)	○PTA新聞第46号発行作業

○保健部○

月 日(曜)	活 動 名	活 動 内 容 報 告 及 び 反 省
4月12日(金)	部会(第1回)	○役員選出 ○本年度のテーマについて
7月4日(木)	第1回学校保健委員会	○学校保健の現状と課題等について
9月15日(日)	体育大会	○観覧後の清掃係 → 中止
9月20日(金)	保健部研修会	○講話 講師：チャイルドラインかごしま ※家庭教育学級と合同実施
11月9日(土)	持久走大会	○監察係
1月23日(木)	日置市学校保健研究協議大会	○パソコン室でZOOMでの実施
2月7日(金)	第2回学校保健委員会, 部会	○年間反省等について

令和6年度 活動報告

○1年部○

月 日 (曜)	活 動 名	活 動 内 容 報 告 及 び 反 省
4月12日 (金)	学級PTA	役員選出
	学年委員会	学年委員長、副委員長選出・年間活動目標・具体策・活動計画の話し合い
	学年レクリエーション話し合い	学年委員会時にレクリエーション内容を決定し、SNS上での役割分担の話し合い
5月2日 (木)	PTA総会	
5月8日 (水)	学年レクリエーション案内配布	
5月17日 (金)	PTA歓迎会	
6月8日 (土)	学年レクリエーション	稲積公洋さんを講師に招き「親子で体幹トレーニング」を開催
7月11日 (木)	学年・学級PTA	1学年は各クラスで学級PTAを実施
12月6日 (金)	授業参観及び学年・学級PTA	
2月21日 (金)	授業参観・PTA	
3月27日 (木)	PTA送別会	

○2年部○

月 日 (曜)	活 動 名	活 動 内 容 報 告 及 び 反 省
4月12日 (金)	学級PTA	役員選出
	学年部会	学年委員長・副委員長選出・年間活動目標・具体策・活動計画の話し合い
5月2日 (木)	PTA総会	
5月17日 (金)	PTA歓迎会	
6月21日 (金)	学年部会	18時30～ 図書室 学年親子レクリエーション準備 (折り鶴用折り紙など仕分け)
7月11日 (木)	学年PTA	学年PTA 修学旅行説明・学年レクリエーションについて説明「千羽鶴」親子制作について説明・お願い
10月21日 (月)	学年部会	18時30～ 2-2教室 学年親子レクリエーションまとめ (文化祭展示物作成)
10月25日 (金)	文化祭	親子レクリエーション感想カードの展示
12月6日 (金)	授業参観, 学年, 学級PTA	学年PTA 修学旅行報告 冬季休業中の生徒PCの持ち帰りについて など 学級PTA
2月19日 (水)	キャリア教育講演会	前田究さん (県身体障害者福祉協会) 講演
2月21日 (金)	授業参観, 学年PTA	学年PTA 学習面・生活面について 学級PTA
3月27日 (木)	PTA送別会	

○3年部○

月 日 (曜)	活 動 名	活 動 内 容 報 告 及 び 反 省
4月12日 (金)	学級PTA	役員選出
	学年委員会	学年委員長・副委員長選出・年間活動目標・具体策・活動計画の話し合い
5月2日 (木)	PTA総会	活動計画の発表
5月17日 (木)	PTA歓迎会	
6月・7月	愛校作業打ち合わせ	資料のやり取りなどにて実施 (学年主任の先生と) 学年役員とはLINE
7月11日 (木)	学年・学級PTA	愛校作業について 当日、図書室にて打ち合わせ13時15分～
8月25日 (日)	愛校作業	実施 (生徒47名 保護58名 参加)
11月	卒業記念品関連の話し合い	LINEなどにて実施し学年主任へ報告 11/11保護者へ説明
2月7日 (金)	学年PTA・学級PTA	進路、卒業関係
	学年委員会 (卒業記念品関連の話し合い)	LINEなどにて実施 (3学年部、3学年主任の先生と)
3月27日 (木)	PTA送別会	

令和6年度 PTA一般会計 決算書

伊集院中学校PTA

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

収入の部

単 位：円

項 目	予 算 額	決 算 額	残 高	決 算 内 訳
繰 越 金	2,159,651	2,159,651	0	前年度より繰越
会 費	1,320,000	1,307,998	12,002	494戸(保護者456戸 職員38)+転入生等
雑 収 入	0	8,724	△ 8,724	利息 事務委託 PTA後援会費
合 計	3,479,651	3,476,373	3,278	

支出の部

単 位：円

項 目	予 算 額	決 算 額	残 高	決 算 内 訳
会 議 費	90,000	0	90,000	P総会計費 地域連絡会経費 市P連会費
負 担 金	180,000	148,360	31,640	PTA保険 市P連負担金 県P連負担金 賠償保険
研 修 費	190,000	12,650	177,350	各種大会旅費、資料代
活 動 費	180,000	151,624	28,376	5専門部×15000 16学級(支援学級含む)×7000
役 員 手 当	89,000	89,000	0	執行部、各専門部部長、学年委員長、監事
慶弔・記念品費	100,000	98,448	1,552	役員表彰記念品等 御供花代等_転退職関係
広 報 費	130,000	92,820	37,180	県PTA新聞購読料 部落解放
消 耗 品 費	90,000	89,760	240	保護者名札 用紙代
印 刷 費	190,000	182,892	7,108	PTA新聞代
教育講演会積立	100,000	100,000	0	JA口座へ〔R5年度実施〕
行 事 費	300,000	242,874	57,126	体育大会 妙円寺詣り 熱中症対策等
環 境 整 備 費	50,000	50,105	△ 105	種子代、燃料代
生 活 指 導 費	15,000	5,175	9,825	生徒手帳補助
保 健 用 品	50,000	26,874	23,126	保健用品 熱中症対策等
予 備 費	1,725,651	0	1,725,651	
合 計	3,479,651	1,290,582	2,189,069	

令和6年度 九州・全国大会 決算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

収入の部

単位：円

項 目	決 算 額	備 考
繰 越 金	184,034	前年度より繰越
会 費	242,400	P戸数404戸×600円
雑 収 入	145	利息
合 計	426,579	

支出の部

単位：円

項 目	決 算 額	備 考
陸上部九州大会補助	10,830	8月6日～8月7日 長崎県
水泳部九州大会補助	48,194	8月3日～8月5日 福岡県
水泳部全国大会補助	23,808	8月17日～8月19日 石川県
テニス九州大会補助	38,937	8月5日～8月7日 福岡県
テニス全国大会補助	11,124	8月20日～8月21日 富山県
剣道部九州大会補助	25,505	2月15日～2月16日 熊本県
合 計	158,398	

収入426,579円 - 支出 158,398円 = 268,181円を次年度へ繰り越し

令和6年度 体育後援会 決算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

収入の部

単位：円

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
繰 越 金	253,519	253,519	0	前年度より繰越
会 費	1,108,800	1,118,096	9,296	
雑 収 入	10	232	222	預金利息
合 計	1,362,329	1,371,847	9,518	

支出の部

単位：円

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
運 営 費	1,000	0	△1,000	
小 計	480,000	480,000	0	
野 球 部	40,000	40,000	0	
男子バレー部	40,000	40,000	0	
女子バレー部	40,000	40,000	0	
男子テニス部	40,000	40,000	0	
女子テニス部	40,000	40,000	0	
サッカー部	40,000	40,000	0	
陸 上 部	40,000	40,000	0	
男子バスケット部	40,000	40,000	0	
女子バスケット部	40,000	40,000	0	
水 泳 部	40,000	40,000	0	
剣 道 部	40,000	40,000	0	
柔 道 部	40,000	40,000	0	
体育用具補助費	300,000	169,895	△130,105	ボール, ラケット他
大会派遣費	200,000	137,320	△62,680	県総体参加補助
九州・全国大会積立	237,600	242,400	4,800	九州・全国大会会計へ
予備費	143,729	0	△143,729	
合 計	1,362,329	1,029,615	△332,714	

収入 1,371,847円 - 支出 1,029,615円 = 342,232円を次年度へ繰り越し

令和 6 年度 文化後援会費 決算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

収入の部

単位：円

項 目	予算額	決算額	増 減	備 考
繰越金	73,641	73,641	0	前年度より繰越
会 費	323,200	319,456	△3,744	
雑収入	0	158	158	利息
合 計	396,841	393,255	△3,586	

支出の部

単位：円

項 目	予算額	執行額	増減	備 考
備品費	50,000	47,300	2,700	ピアノ補助キャスター
消耗品費	40,000	0	40,000	
大会派遣費	50,000	16,600	33,400	春の祭典参加費等
楽器修理費	80,000	68,000	12,000	コントラバス修理費
予備費	76,841	25,402	51,439	合唱コンクール熱中症対策ペットボトル
楽器購入積立	100,000	100,000	0	
合 計	396,841	257,302	135,953	

収入 393,255 円－支出 257,302 円＝135,953 円 を次年度へ繰り越し

(楽器購入積立金) H29.1.5 に口座を開設

単位：円

項 目	収 入	支 出	詳 細
前年度より繰越金	620,761	0	
積立額	100,000	0	文化後援会費より
利息	38	0	
楽器購入	0	290,312	管楽器マウスピース一式
		80,410	サスペンドシンバル一式
		231,220	スネアドラム一式
合 計	720,799	601,942	

収入 720,799 円－支出 601,942 円＝118,857 円 を次年度へ繰り越し

令和6年度 教育講演会会計 決算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

収入金額 100,000
支出金額 0
差引残高 100,000 ※次年度へ繰り越します。
3年に1回教育講演会を開催〔令和8年度予定〕 単位:円

	項目	金額	摘要
収入	繰越金	0	
	積立額	100,000	
	貯金利息	0	
	計	100,000	
支出	教育講演会諸費用	0	
	PTA会計繰入	0	
	計	0	

※3年に1回教育講演会を開催「令和8年度実施予定」
※講演会終了後残金はPTA会計へ繰り入れる

会計監査報告

令和7年3月28日(金), 伊集院中学校校長室において下記のとおり会計監査を実施しました。

1. 監査対象

・令和6年度伊集院中学校PTA会計簿, 体育後援会会計簿,
文化後援会会計簿, 並びに領収証綴及び関係通帳

2. 監査内容

・予算の執行状況
・証拠書類の整理及び記帳状況

3. 監査結果

上記の内容につき, 監査の結果異常のないことを報告します。

令和7年3月28日

監事 阿多 由紀

監事 別府 賢理

令和7年度 PTA役員一覧(案)

役員名		名前	生徒名(組)	専門部担当
執行部	会長	山井 涼平	山井 康士朗(3年1組)	生活指導部
	副会長	川村 宣裕	川村 凪央(3年3組)	保健部
		馬場 譲二	馬場 心桜(2年3組)	保健部
		川畑 結	川畑 杏夏(3年3組)	行事広報部
		馬場 絵美	馬場 健瑠(2年1組)	行事広報部
		吉海江 博則	(教頭)	

執行部	書記	今井 桃江	今井 妃麻里(1年1組)	研修部
		西郷 健一	西郷 透真(3年4組)	生活指導部
		津曲 奏一郎	(教諭)	
	会計	宮崎 由香	宮崎 元理(2年1組)	研修部
		下笠 直子	下笠 寧々華(3年1組)	研修部
		岡村 和信	(事務職員)	

	監事	別府 愛理	別府 優羽斗(2年4組)	
		川野 潤(前PTA会長)		

専門部	生活指導	部長	日田 絵里	日田 百香(2年3組)	
		副部長	瀬戸 由香理	瀬戸 結仁(1年1組)	
		顧問	道添 浩樹		
	研修	部長	西 智佳	西 優生(2年4組)	
		副部長	前花 恵子	前花 悠太(1年1組)	
		顧問	久保 有香		
	行事広報	部長	丸山 あゆみ	丸山 泰澄(2年3組)	
		副部長	酒井 恵	酒井 悠希(1年4組)	
		顧問	坂井 光		
	保健	部長	窪田 彩	窪田 幸之助(2年1組)	
		副部長	清川 幸	清川 乙葉(1年4組)	
		顧問	重村 直輝		
学年役員	1年	委員長	坂口 光子	坂口 あやめ(1年1組)	
		副委員長	白尾 由莉	白尾 美桜(1年4組)	
		学年主任	佐藤 亮		
	2年	委員長	岩川 理恵	岩川 健生(2年2組)	
		副委員長	馬場 智子	馬場 稜太(2年3組)	
		学年主任	亀之園 幸一		
	3年	委員長	安樂 未由	安樂 愛梨(3年4組)	
		副委員長	大重 小竹代	大重 瑛悠(3年2組)	
		学年主任	中川 毅		

1 年 1 組

役員名		氏名	生徒名	その他
学級委員長		坂口 光子	坂口 あやめ	
学級副委員長		古川 あすか	古川 璃歩	
生活指導部	部 長	平川 えりか	平川 優花	
	副部長	瀬戸 由香理	瀬戸 結仁	
研 修 部	部 長	前花 恵子	前花 悠太	
	副部長	村岡 星美	村岡 桜希	
行事広報部	部 長	桐木平 綾子	桐木原 悠李	
	副部長	城野 友莉那	城野 友莉那	
保健部	部 長	寺師 理恵子	寺師 莉央	
	副部長	野上 留美子	野上 依千華	
担 任		中島 伸也		
副担任		坂井 光・松原 広幸		

1 年 2 組

役員名		氏名	生徒名	その他
学級委員長		若元 望	若元 結人	
学級副委員長		石田尾 亜夕美	石田尾 琉亜	
生活指導部	部 長	家村 美帆	家村 直和	
	副部長	泉 優妃	泉 奏愛	
研 修 部	部 長	田中 誠	田中 杏奈	
	副部長	田島 瞳	田島 蓮	
行事広報部	部 長	桑木野 美樹	桑木野 優	
	副部長	吉岡 由里	吉岡 明璃	
保健部	部 長	安永 千明	安永 あおい	
	副部長	岸本 絵美	岸本 蓮花	
担 任		下池 倖太郎		
副担任		藤元 勝		

1 年 3 組

役員名		氏名	生徒名	その他
学級委員長		石牟禮 礼	石牟禮 こころ	
学級副委員長		遠藤 明香	遠藤 恋空	
生活指導部	部 長	打越 梨奈	打越 光利	
	副部長	野崎 由香理	野崎 丈	
研 修 部	部 長	有馬 裕子	有馬 安珠	
	副部長	勝田 ゆかり	勝田 快周	
行事広報部	部 長	重留 恵	重留 巧翔	
	副部長	新山 公代	新山 幸宗	
保健部	部 長	丸野 留理子	丸野 百未	
	副部長	篠原 知子	篠原 光摩	
担 任		宇都 来美		
副担任		佐藤 亮		

1 年 4 組

役員名		氏名	生徒名	その他
学級委員長		城山 佳代	城山 詩音	
学級副委員長		白尾 由莉	白尾 美桜	
生活指導部	部 長	有村 ひかり	有村 ひなた	
	副部長	川久保 愛	川久保 飛空	
研 修 部	部 長	新山 千春	新山 瑚夏	
	副部長	大久保 好美	大久保 幸樹	
行事広報部	部 長	酒井 恵	酒井 悠希	
	副部長	有蘭 奈緒美	有蘭 龍信	
保健部	部 長	清川 幸	清川 乙葉	
	副部長	谷村 ゆかり	谷村 幸音	
担 任		久保 有香		
副担任		本村 安弘		

2 年 1 組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		霜出 千穂	霜出 柊馬	
学級副委員長		前田 史香	前田 陵斗	
生活指導部	部 長	福元 美幸	福元 愛美	
	副部長	有村 理恵	有村 結菜	
研 修 部	部 長	中 理恵	中 佑心	
	副部長	高塚 茜	高塚 瑠花	
行事広報部	部 長	松尾 智美	松尾 結愛	
	副部長	中武 宏美	中武 賢信	
保健部	部 長	窪田 彩	窪田 幸之助	
	副部長	藤掛 ひろみ	藤掛 日向	
担 任		津曲 奏一郎		
副担任		馬込 美保		

2 年 2 組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		岩川 理恵	岩川 健生	
学級副委員長		上大田 育美	上大田 英慈	
生活指導部	部 長	古市 玲奈	古市 京太郎	
	副部長	当房 愛美	当房 磨洋	
研 修 部	部 長	緒垣 美和子	緒垣 小春	
	副部長	加治屋 朱美	加治屋 奈央子	
行事広報部	部 長	奥 慶子	奥 惟夏	
	副部長	小川 真理子	小川 壱輝	
保健部	部 長	原口 楨	原口 まりな	
	副部長	永井 美穂	永井 妃衣菜	
担 任		川上 美穂		
副担任		亀之園 幸一		

2 年 3 組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		馬場 智子	馬場 稜太	
学級副委員長		加治屋 ゆかり	加治屋 惺梧	
生活指導部	部 長	鈴木 愛美	鈴木 凜	
	副部長	日田 絵里	日田 百香	
研 修 部	部 長	坂元 美寿恵	坂元 麗美	
	副部長	檜物 花織	檜物 莉子	
行事広報部	部 長	丸山 あゆみ	丸山 泰澄	
	副部長	成田 志保	成田 太一	
保健部	部 長	宮川 良子	宮川 大雅	
	副部長	本村 由美子	本村 笙	
担 任		池袋 純一		
副担任		下池 照美		

2 年 4 組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		今村 安代	今村 伊織	
学級副委員長		山内 浩子	山内 貴博	
生活指導部	部 長	高野 博美	高野 汐里	
	副部長	榎園 亜矢	榎園 莉紗	
研 修 部	部 長	西 智佳	西 優生	
	副部長	吉留 郁美	吉留 莉乃	
行事広報部	部 長	西俣 弥生	西俣 沙耶	
	副部長	山本 里沙	山本 梨央	
保健部	部 長	橋口 峰子	橋口 結之介	
	副部長	前田 美和	前田 瑞花	
担 任		福村 織絵		
副担任		重村 直輝		

3年1組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		内 千里	内 佳純	
学級副委員長		馬場 邦子	馬場 一華	
生活指導部	部 長	松山 美奈子	松山 昇生	
	副部長	白濱 裕子	白濱 佑梨亜	
研 修 部	部 長	古垣 友起奈	古垣 紗也奈	
	副部長	大徳 涼子	大徳 宥登	
行事広報部	部 長	西 優子	西 咲環子	
	副部長	室屋 理沙	室屋 明日向	
保健部	部 長	久木山 さとみ	久木山 紗瑛	
	副部長	大田 しのぶ	大田 結斗	
担 任		中村 真也		
副担任		矢田目 美樹		

3年2組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		大重 小竹代	大重 瑛悠	
学級副委員長		菊永 美樹	菊永 優樹音	
生活指導部	部 長	永福 美穂子	永福 優翔	
	副部長	堀 由起子	堀 雄星	
研 修 部	部 長	松田 みわ	松田 鉄平	
	副部長	江川 真弓	江川 悠之介	
行事広報部	部 長	片野坂 妙子	片野坂 和輝	
	副部長	外園 淑恵	外園 結菜	
保健部	部 長	山之内 智美	山之内 政明	
	副部長	内田 幸子	内田 果歩	
担 任		吉村 友里		
副担任		道添 浩樹		

3年3組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		国分 佳子	国分 翔	
学級副委員長		堀之内 千佳	堀之内 彩衣	
生活指導部	部 長	小林 光代	小林 輝樹	
	副部長	小野 尚美	小野 琉吾	
研 修 部	部 長	高良 早紀	高良 海葵	
	副部長	満留 綾乃	満留 唯太	
行事広報部	部 長	濱野 香織	濱野 耀大	
	副部長	俵積田 智代	俵積田 優結	
保健部	部 長	岩重 允子	岩重 菜々音	
	副部長	馬場 絵美	馬場 心華菜	
担 任		梶井 俊太郎		
副担任		松元 勇介		

3年4組

役員名		氏 名	生徒名	その他
学級委員長		安樂 未由	安樂 愛梨	
学級副委員長		寺田 綾乃	寺田 真渉	
生活指導部	部 長	馬見新 樹里	馬見新 翼	
	副部長	外園 智子	外園 奈津美	
研 修 部	部 長	川路 若菜	川路 美奈	
	副部長	牛島 由美	牛島 美海	
行事広報部	部 長	山平 梨沙	山平 杏	
	副部長	吉村 恵	吉村 勇子	
保健部	部 長	松林 孝子	松林 竜希	
	副部長	小屋敷 利香	小屋敷 慶矢	
担 任		加治木 妙子		
副担任		中川 毅		

令和7年度 P T A活動基本方針（案）

1. 5つの基本方針

- （1） 「全員が参加，全員で実践するP T A」を目指します。
- （2） 学級P T A活動や専門部活動を充実させます。
- （3） P T A会員全員の研修機会の確保を図ります。
- （4） 学校や地域との連携を強化し，子どもの健全育成のために多角的な活動を推進します。
- （5） 学校や地域と連携し，いじめの未然防止及びいじめの解消に努め，明るく楽しい学校づくりに協力します。

2. 重点運動項目

- 「食育」
- 「一家庭一家訓」
- 「我が家の教育の日」
- 「基本的生活習慣の確立」

3. 伊集院中学校7の実践

- （1） 日置市「おひさま運動」の実践に努めよう！
 - ア 元気でさわやかなあいさつをしよう
 - イ 親子で読書に取り組もう
 - ウ 親子で体力づくりに取り組もう（歩いて登校しよう）
 - エ 子どもの規範意識を育てよう
- （2） 積極的に学校を見に行こう！（学校教育の理解）
- （3） 地域で子どもたちに声をかけよう！（地域で子どもたちを見守る）
- （4） 親子で地域行事に参加しよう！
- （5） ゼロカーボンシティの実現に向けて脱炭素運動に取り組もう！
- （6） 「家庭の日」（第3日曜日）「青少年育成の日」（第3土曜日）の実践に努めよう！
- （7） 親子でスマートフォン，ゲーム機等の使用に関するルール作りに取り組もう！

令和7年度 活動計画(案)

○執行部○

- (1) 明るく, 楽しい, PTA活動を目指す。
 (2) 全員参加の活動を推進する。

月	活動内容	月	活動内容
4	中学校入学式	10	飯牟礼小学校秋季大運動会(来賓出席)
	第1回PTA執行部会(新旧)		PTA主催妙円寺詣り
	学級PTA, 専門部会		九州PTA研究大会(福岡県)
	第1回PTA評議員会(新旧)	11	伊集院ふれ愛バザー
5	PTA総会		第2回伊集院地域校外生活指導連絡協議会
	第2回PTA執行部会		第4回家庭教育学級(うるたま学級)
	転入職員歓迎会		第5回PTA執行部会
	日置市PTA総会		第2回PTA評議員会
6	第1回家庭教育学級(うるたま学級)開級式	12	県PTA活動研究委嘱公開(いちき串木野市)
	三I会(伊小・飯牟礼小・伊中)		PTA役員選考委員会
7	日置地区単位PTA正副会長等研修会	1	伊集院地域女性大会
	第1回伊集院地域給食センター運営委員会		日置地区生涯学習推進大会(伊集院文化会館)
	日置市子ども読書活動推進大会		第5回家庭教育学級(うるたま学級)
	第3回PTA執行部会		家庭教育学級(うるたま学級)閉級式
8	第2回家庭教育学級(うるたま学級)	2	第3回伊集院地域校外生活指導連絡協議会
	第4回PTA執行部会		第2回伊集院地域給食センター運営委員会
	愛校作業		第6回PTA執行部会
9	第79回体育大会	3	第3回PTA評議員会
	第3回家庭教育学級(うるたま学級)		中学校第79回卒業式
		3	小学校卒業式(伊集院・飯牟礼小)
			PTA主催転退職職員送別会
			PTA会計監査

令和7年度 活動計画（案）

○生活指導部○

- (1) 子どもの非行を未然に防ぎ、健全育成に努める。
- (2) 交通道德の徹底を図り、安全教育を推進する。
- (3) スマホ・タブレット使用における家庭のルールづくりを推奨する。
- (4) 関係諸団体との連携に努める。

月	行 事 名	具 体 的 な 活 動 内 容
4 月	部会（全部員）	○役員選出 ○年間行事の確認 ○巡回指導計画
7～8 月	夏祭り(サマーフェスタ・銀天通)巡回指導	○夜間巡回指導 ・サマーフェスタ 7 月 21 日 ・銀天通 月 日
	夏休み夜間巡回指導	○校区内巡回指導
9 月	体育大会校内巡回	○校舎内や校内の巡回
10 月	妙円寺詣り夜間巡回指導	○夜間巡回指導
2 月	P T A 駐車場整理（3 年）	○駐車場係：4 名
	P T A 駐車場整理（1・2 年）	○駐車場係：4 名

※ 伊集院地域校外生活指導連絡協議会 年 3 回

※ 伊集院地域街頭補導 年 2 回

○研修部○

- (1) 全会員の資質の向上のために、研修の推進を図る。
- (2) 各講演会や研修会からの学びを活かし、子どもの健全育成を図る。

月	活 動 名	具 体 的 な 活 動 内 容
4 月	部会（全学年）	○役員選出
		○年間計画について
	部会（研修視察担当）	○研修視察検討会（訪問先, バス会社, 昼食会場決定）
6月もしくは7月	研修視察	○高校訪問
7 月	日置地区PTA正副会長等研修会 兼日置市PTA教育講演会	○各講演会・研修会への参加
	1 学期学年・学級PTA	○駐車場係：4 名
12 月	県PTA活動研究委嘱公開兼市 PTA教育講演会	○各講演会・研修会への参加
1 月	伊集院地域女性大会	○各講演会・研修会への参加
	日置地区生涯学習推進大会	○各講演会・研修会への参加
6 月～1 月	家庭教育学級（年 5 回）	○年 5 回のうちの 1 回に参加

※ R 7 年度より、駐車場係を追加しております。

令和7年度 活動計画（案）

○行事広報部○

- (1) P T A活動の広報を通じて学校と家庭、地域の連携を深め、子どもの健全育成を目指す。
- (2) 学校行事への参加・協力を努める。

月	活 動 名	具 体 的 な 活 動 内 容
4 月	部会（全学年）	○役員選出
		○P T A新聞の各学年の担当割り
		○年間計画について
5 月	部会（3年新聞担当）	○P T A新聞第47号編集会議
7 月	撮影	○合唱コンクール写真撮影
	部会（3年新聞担当）	○P T A新聞第47号編集・発行作業
1 0 月	部会（1・2年新聞担当）	○P T A新聞第48号編集会議
	撮影	○妙円寺詣り写真撮影
	妙円寺詣り	○のぼり旗の準備 ○出発式、解散式の進行・引率
	P T A行事：駐車場係 （3年生進路説明会）	○駐車場係（3年生）：4名
1 1 月	撮影	○文化祭写真撮影
1 2 月	撮影	○持久走写真撮影
	P T A行事：駐車場係 （2学期P T A）【1・2年生】	○駐車場係（1・2年生）：4名
1 2 月～2 月	部会（1・2年新聞担当）	○P T A新聞第48号編集作業
3 月上旬	部会（1・2年新聞担当）	○P T A新聞第48号発行作業
6 月～1 月	家庭教育学級（年5回）	○年5回のうちの1回に参加

○R 7年度より、各学級の行事広報部から家庭教育学級への参加人数を割り振っています（いずれか1回参加）。

○保健部○

- (1) 学校保健活動への積極的な協力を努める。
- (2) 学校行事への参加・協力を努める。

	活 動 名	具 体 的 な 活 動 内 容
4 月	部会（第1回）	○役員選出等
7 月	学校保健委員会（第1回）	○学校医による講話等
9 月	体育大会観覧後の清掃	○各教室・廊下・トイレ等の清掃
9 月 (1 1 月)	保健部研修会	○テーマについての講話等
1 2 月	持久走大会	○コース上の各地点での監察
1 月	市学校保健研究協議大会	○市学校保健研究協議大会への出席
	学校保健委員会（第2回） 部会(第2回)	○年間反省等

令和7年度 各学年部の年間活動計画（案）

3 年部

○年間活動目標

「話・輪・和」～三者の親睦を深めるために～

心身の成長とともに、多感な時期を過ごす子どもたちのために、子ども同士、保護者同士、また教師との三者（子ども、教師、保護者）で、何でも語り合える雰囲気づくりに励み、互いに支え合う関係を築く。

【具体策】

- ① 学校行事やP T A行事に積極的に参加し、親子のつながりを大切にする。
- ② 子どもの課題を明らかにしていきながら、成長を見守る。
- ③ 保護者同士が悩みを共有し、教師・保護者間の情報交換を行いながら、全員でお互いを支え合う体制をつくり、進路実現につなげる。

2 年部

○年間活動目標

和を深め 育もう未来へ！～三者の連携のために～

多感な時期を過ごす子どもたちのために何でも語り合える雰囲気づくりに取り組み、子ども同士、保護者同士、三者間（子ども、教師、保護者）が、互いに支え合える関係を築く。

【具体策】

- ① 学校行事やP T A活動に積極的に参加し、三者（生徒・保護者・教師）のコミュニケーションを図る。
- ② 学年レクレーションを通して、親子で平和について語り合い、考える機会をつくる。
- ③ 学級・学年で協力し合い、保護者同士が悩みを共有し、助け合う。

1 年部

○年間活動目標

信じる気持ち（心）を育もう！～三者の絆を深めるために～

心身の成長とともに、多感な時期を過ごす子どもたちの健全な育成のために三者（子ども、保護者、教師）が連携し、子どもと将来の夢について考え、語り合える雰囲気づくりに取り組み、互いに支え合う関係を築く。

【具体策】

- ① 学校行事やP T A行事に積極的に参加し、親子のつながりを大切にする。
- ② 親子が互いに学び合う雰囲気づくりに取り組む。
- ③ 保護者同士が悩みを共有し、教師・保護者間の情報交換を行いながら、全員でお互いを支え合う体制をつくる。

令和7年度 執行部・各専門部・学年部 活動年間計画（案）

		執行部	各専門部				学年部
			生活指導部	研修部	行事広報部	保健部	
努力目標		(1)「全員参加, 実践するPTA」を目指し, 全員参加の活動を推進する。 (2)学級PTA活動や専門部活動を充実するとともに, 会員の研修機会の確保を図る。 (3)学校や地域との連携を強化し, 子どもの健全育成のために多角的な活動を推進する。	(1)子どもの非行を未然に防ぎ, 健全育成に努める。 (2)交通道德の徹底を図り, 安全教育を推進する。 (3)関係諸団体との連携に努める。	(1)全会員の資質の向上のために, 研修の推進を図る。 (2)各講演会や研修会からの学びをいかし, 子どもの健全育成を図る。	(1)PTA活動の広報を通じて学校と家庭, 地域の連携を深め, 子ども健全育成を目指す。 (2)学校行事への参加・協力に努める。	(1)学校保健活動への積極的な協力を努める。 (2)地区学校保健研究協議会の参加をとおして, 学校保健活動への理解を深める。	1年部 「話・輪・和」～三者の親睦を深めるために～ 2年部 和を深め 育もう未来へ！～三者の連携のために～ 3年部 信じる気持ち(心)を育もう！～三者の絆を深めるために～
活 動 計 画	4月	中学校入学式 第1回PTA執行部会(新旧) 学級PTA, 専門部会 第1回PTA評議員会(新旧)	部会(全部員)	部会(全学年) 部会(研修視察担当)	部会(全学年)	部会(第1回)	学級PTA 部会(全学年)
	5月	PTA総会 第2回PTA執行部会 転入職員歓迎会 日置市PTA総会			部会(3年新聞担当)		PTA総会 PTA歓迎会
	6月	第1回家庭教育学級(うるたま学級) 開級式 三I会(伊小・飯牟礼小・伊中)		研修視察(予定)			学年委員会
	7月	日置地区単位PTA正副会長等研修会 第1回伊集院地域給食センター運営委員会 日置市子ども読書活動推進大会 第3回PTA執行部会 第2回家庭教育学級(うるたま学級)	夏祭り(サマーフェスタ・銀天通)巡回指導(予定) 夏休み夜間巡回指導	日置地区PTA正副会長等 研修会兼日置市PTA教育講演会 1学期学年・学級PTA	撮影 部会(3年新聞担当)	学校保健委員会(第1回)	学年・学級PTA
	8月	第4回PTA執行部会 愛校作業	夏祭り(サマーフェスタ・銀天通)巡回指導(予定) 夏休み夜間巡回指導				
	9月	第79回体育大会 第3回家庭教育学級(うるたま学級)	体育大会校内巡回			体育大会観覧後の清掃 保健部研修会(予定)	
	10月	飯牟礼小学校秋季大運動会(来賓出席) PTA主催妙円寺詣り 九州PTA研究大会(福岡県)	妙円寺詣り夜間巡回指導		部会(1・2年新聞担当) 撮影 妙円寺詣り PTA行事:駐車場係 (3年生進路説明会)		
	11月	伊集院ふれ愛バザー 第2回伊集院地域校外生活指導連絡協議会 第4回家庭教育学級(うるたま学級)			撮影		学年・学級PTA
	12月	第5回PTA執行部会 第2回PTA評議員会 県PTA活動研究委嘱公開(いちき串木野市)		県PTA活動研究委嘱公開 兼市PTA教育講演会	撮影 PTA行事:駐車場係 (2学期PTA)[1・2年生] 部会(1・2年新聞担当) (予定)	持久走大会立哨係	
	1月	PTA役員選考委員会 伊集院地域女性大会 日置地区生涯学習推進大会(伊集院文化会館) 第5回家庭教育学級(うるたま学級) 家庭教育学級(うるたま学級)開級式		伊集院地域女性大会 日置地区生涯学習推進大会		市学校保健研究協議大会 学校保健委員会(第2回) 部会(第2回)	
	2月	第3回伊集院地域校外生活指導連絡協議会 第2回伊集院地域給食センター運営委員会 第6回PTA執行部会 第3回PTA評議員会	PTA駐車場整理(3年) PTA駐車場整理(1・2年)				学年・学級PTA
	3月	中学校第79回卒業式 小学校卒業式(伊集院・飯牟礼小) PTA主催転退職職員送別会 PTA会計監査			部会(1・2年新聞担当)		PTA送別会
備考				家庭教育学級(年5回) 各講演会・研修会への参加	家庭教育学級(年5回) 新聞発行(年2号)		

伊集院中学校 P T A 旅費規程（案）

第 1 条 この規程は、会員がこの会の用務を帯びて旅行する場合の旅費支給に関する規準を定めることを目的とする。

第 2 条 旅費は、旅行の目的、旅行先、日程を明示した旅行依頼によって行われなければならない。旅行命令は、会長がこれを発する。

第 3 条 旅行の総額は、次の通りとする。

- 1 交通費
- 2 宿泊費
- 3 日当

第 4 条 旅費は次の規準で支給する。

- 1 交通費は次のとおりとする。
 - ① 伊集院町内は支給しない。
 - ② 吹上・日吉・東市来・いちき串木野市は 5 0 0 円を支給する。
上記以外の鹿児島市などは、鹿児島県の旅費規程を参考にして支給する。
- 2 宿泊費は実費額とする。
- 3 1 日（終日）の会に出席する場合は、日当は 1 日 1 0 0 0 円を支給する。（半日内開催の会合及び研修視察への支給はしない。）

第 5 条 上記以外について、特殊な事情が生じた場合は、執行部会において考慮することを原則とするが、事情によっては、会長が各条の規程を勘案して支給することができることとする。

附則 この規程は令和 7 年 4 月 1 日より施行する。

令和7年度 P T A一般会計 予算書 (案)

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月 31日

収入の部

単位:円

項目	令和6年度 予算額	令和7年度 予算額	増 減	予 算 内 訳
繰越金	2,159,651	2,185,791	26,140	前年度より繰越
会 費	1,320,000	1,380,000	60,000	460戸(保護者421戸 職員39戸)
雑収入	0	0	0	利息 事務委託
合 計	3,479,651	3,565,791	86,140	

支出の部

単位:円

項目	令和6年度 予算額	令和7年度 予算額	増 減	予 算 内 訳
会議費	90,000	90,000	0	P総会計費 地域連絡会経費 市P連会費
負担金	180,000	180,000	0	PTA保険 市P連負担金 県P連負担金 賠償保険
研修費	190,000	190,000	0	各種大会旅費
活動費	180,000	180,000	0	5専門部×15000 15学級(支援学級含む)×7000
役員手当	89,000	89,000	0	執行部、各専門部部長、学年委員長、監事
慶弔・記念品費	100,000	100,000	0	役員表彰記念品等 御供花代等 転退職関係
広報費	130,000	130,000	0	県PTA新聞購読料 部落解放
消耗品費	90,000	90,000	0	保護者名札 用紙代
印刷費	190,000	190,000	0	PTA新聞代
教育講演会積立	100,000	100,000	0	令和8年度実施
行事費	300,000	300,000	0	体育大会 妙円寺詣り等
環境整備費	50,000	50,000	0	種子代、燃料代
生活指導費	15,000	15,000	0	生徒手帳補助
保健用品	50,000	50,000	0	保健用品 熱中症対策等
予備費	1,725,651	1,811,791	86,140	PTA保険切手 原子力災害等避難訓練用具 PTA用PC等 校長室保管写真
合 計	3,479,651	3,565,791	86,140	

令和7年度 体育後援会 予算書（案）

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

収入の部

単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考
繰 越 金	253,519	342,232	88,713	前年度より繰越
会 費	1,108,800	1,178,800	70,000	421戸×2,800円
雑 収 入	10	10	0	預金利息
合 計	1,362,329	1,521,042	158,713	

支出の部

単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考	
運 営 費	1,000	1,000	0		
活 動 補 助 費	小 計	480,000	480,000	0	
	野 球 部	40,000	40,000	0	
	男子バレー部	40,000	40,000	0	
	女子バレー部	40,000	40,000	0	
	男子テニス部	40,000	40,000	0	
	女子テニス部	40,000	40,000	0	
	サッカー部	40,000	40,000	0	
	陸 上 部	40,000	40,000	0	
	男子バスケット部	40,000	40,000	0	
	女子バスケット部	40,000	40,000	0	
	水 泳 部	40,000	40,000	0	
	剣 道 部	40,000	40,000	0	
	柔 道 部	40,000	40,000	0	
体育用具補助費	300,000	300,000	0		
大会派遣費	200,000	200,000	0	県総体参加補助	
九州・全国大会積立	237,600	252,600	15,000	421戸×600円	
予備費	143,729	287,442	143,713		
合計	1,362,329	1,521,042	158,713		

令和 7 年度 文化後援会費 予算書(案)

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

収入の部

単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考
繰越金	73,641	135,953	62,312	前年度より繰越
会 費	323,200	336,800	13,600	421 戸×800 円
雑収入	0	0		利息
合 計	396,841	472,753	75,912	

支出の部

単位：円

項 目	前年度予算額	本年度予算額	増 減	備 考
備品費	50,000	60,000	10,000	音楽室 Blu-ray プレーヤー
行事費	新 設	80,000	80,000	合唱コンクール〔ホール〕 未使用の場合は備品費へ
消耗品費	40,000	10,000	△30,000	製本用ホッチキス×12 個
大会派遣費	50,000	20,000	△30,000	春の祭典
楽器修理費	80,000	30,000	△50,000	
芸術鑑賞会積立	新 設	150,000	150,000	250 円×463 名＝115,750 ＋昨年からの補填
楽器購入積立	100,000	100,000	0	
予備費	76,841	22,753	△54,088	
合 計	396,841	472,753	75,912	

新設にあたって

- ① 行事費 合唱コンクールをホールで行う際の経費とする。
ホールで行わなかった際は他の予算にあてる。(芸術鑑賞費・楽器修理費等)
- ② 芸術鑑賞会費 芸術鑑賞会を 3 年に 1 回行う。
250 円×463 名＝年間 115,750 円の積み立て 在籍期間に 1 度鑑賞体験する。
〔文化庁が開催する芸術鑑賞会にあたったらその間にも体験する。〕
R 7 年度は文科省主催の芸術鑑賞会の実施予定

日置市立伊集院中学校 P T A 会則

第 1 章 総則

- 第 1 条 本会は伊集院中学校 P T A と称し、事務所を伊集院中学校内におく。
- 第 2 条 本会は伊集院中学校に在学する生徒の父母（保護者を含む）と教職員をもって組織する。
- 第 3 条 本会は父母と教職員が協力しあい、生徒の幸福と教育の充実・向上を図ることを目的とする。
- 第 4 条 本会は前条の目的を達成するために、次の活動をする。
- (1) 会員相互の研修と親睦
 - (2) 生徒の生活指導並びに福祉の増進、学習環境の改善

第 2 章 役員

- 第 5 条 本会に次の役員をおく。
- (1) 会長 1 名
 - (2) 副会長 5 名(教頭を含む)
 - (3) 書記 3 名(教職員を含む)
 - (4) 会計 3 名(教職員を含む)
 - (5) 専門部長 4 名
 - (6) 学年委員長
 - (7) 顧問 1 名(校長)
- 第 6 条 役員は次の通り選出し、総会の承認を受ける。
- (1) 会長・副会長は、評議員会の中から選考委員を選び、選考委員会を結成して候補者を選考し、評議員会で選出し、総会の承認を受ける。
 - (2) 書記・会計は、評議員会の承認を得て、会長が委嘱する。
 - (3) 学年委員長は各学年委員会で選出する。
 - (4) 専門部長は各専門部で選出する。
- 第 7 条 役員の任務は次の通り定める。
- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括する。
 - (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
 - (3) 書記は庶務にあたり、会計は会計事務をつかさどる。
 - (4) 顧問は必要に応じ会務に加わる。
- 第 8 条 役員の任期は 1 ヶ年とし、再選を妨げない。
- (1) 補欠役員の任期は前任者の残任期間とする。
 - (2) 役員の任期が満了しても後任者が就任するときまでは、その任務を行う。

第 3 章 会議

- 第 9 条 本会に次の会議をおく。
- (1) 総会 (2) 評議員会 (3) 役員会 (4) 専門部会 (5) 学年委員会
 - (6) 学級 P T A (7) 地区 P T A
- 第 10 条 会議はすべて会長が招集し、議長はその都度構成員の中から選ぶ。議決は出席者の過半数を必要とする。
- (1) 総会は毎年 1 回開き、本会の重要事項について審議・協議する。本会は会員数の過半数(委任状を含む)をもって成立する。なお、集団で集まることが望ましくなく、かつ評議員会が必要と認めた場合は、書面にて総会を行うことができる。
 - (2) 臨時総会は、必要に応じて開くことができる。
 - (3) 評議員会は、役員、各学年の委員長、副委員長、及び各専門部の部長、副部長、学年主任、各専門部顧問をもって構成し必要に応じて開き、本会の重要事項を審議・決定する。
 - (4) 役員会は会長、副会長、書記、会計、専門部長、学年委員長、顧問をもって構成し、必要に応じて開き、本会の運営並びに活動について企画・推進する。特に緊急問題ある場合は、評議員会の代わりとして開きこれを処理し、次の評議員会に報告して承認を受ける。
 - (5) 専門部会は学級委員と教職員が分担して次の 4 部を構成し、必要に応じて開き、各部の業務を処理する。各専門部は部長、副部長を選出する。
 - (6) 会員はいずれかの専門部に所属し、協力することとする。各専門部の業務内容・構成については細則で定める。ただし執行部及び学級委員長・副委員長は専門部から独立し、各専門部との連携・強力を図りながら、業務を処理する。
 - (7) 学年委員会は学級から選出された 2 名の学級委員と学年委員で構成し、学年の業務を処理する。各学年は、学年委員長・副委員長を選出する。また、**学級副委員長に選出された方には、来年度の 4 月学級 P T A の司会を行う。**
 - (8) 学級 P T A は各学級生徒の保護者と学級担任をもって構成し、必要に応じて開き、学級の教育活動を促進し、業務を処理する。
 - (9) 地区 P T A は、各地区生徒の保護者と地区担任をもって構成し、各地区における教育活動を推進し、業務を処理する。

第4章 会計・会計監査

第11条 本会の経費は会費及びその他の収入をもってこれにあてる。

第12条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第13条 本会に監事2名をおく。監事は、役員以外の会員から評議員会の承認を得て会長が委嘱し、会計監査の任にあたる。

第14条 本会の会計監査の結果は、総会において監事が報告する。

第5章 附則

第15条 本会の会則の変更は、評議員会で3分の2以上をもって決議し、総会の承認を受ける。「第3章 会議 第10条（1）」に定める書面にて総会を行う場合、議決権の行使は議案に対する承認・否認を記載できる議決権行使書より行う。議決権行使書の未提出及び白紙提出は承認に含むものとする。

第16条 本会則施行上必要な細則は評議員会で定める。

第17条 本会に次の帳簿をおく。

- (1)会則細則 (2)記録簿 (3)役員名簿 (4)金銭出納帳 (5)備品台帳
(6)その他必要書類

第18条 本会則は、昭和23年7月23日制定・実施する。

平成6年5月17日	一部改正	平成9年4月28日	一部改正
平成12年4月25日	一部改正	平成14年4月25日	一部改正
平成15年4月28日	一部改正	平成16年4月28日	一部改正
平成18年5月2日	一部改正	平成30年5月2日	一部改正
令和2年5月27日	一部改正		

この会則は、令和2年5月27日より実施する。

細則

1 会則第10条(3)の任務内容を次の通りとする。

- (1)本会の一般的企画、組織の確立、運営の正常化、活動の促進
(2)諸会議の計画と適正な運営
(3)予算の適正化
(4)各専門部活動の促進と連絡調整
(5)関係団体との連絡、その他渉外事務
(6)生徒、教職員の福祉事務

2 会則第10条(5)の専門部会の業務内容・構成

- (1)生活指導部
①安全教育の推進 ②青少年育成運動と関係諸団体との連絡・連携
③地域社会における校外指導
(2)研修部
①会員の研修と親睦 ②家庭教育の研究と実践
(3)保健部
①生徒及び会員の健康増進のための計画 ②保健教育活動への協力
(4)行事広報部
①学校行事への協力 ②情報の収集と広報活動の推進

P T A 役員選考規程

第1条 この規程は、会則第6条(1)に基づき、P T Aの民主的な組織の構成や円満な運営を期して、次年度のP T A役員(書記、会計、顧問は除く)候補者の選出について規定するものである。

第2条 選考委員会は、評議員の中から現会長1名、副会長4名、教頭1名、評議員4名、計10名で構成する。委員長は互選とする。

第3条 選考委員の任期は評議員会において選出された日から当該年度の総会の日までとする。

第4条 選考委員会は役員候補者の選考をする。

第5条 P T A役員候補者は次の通りとする。

- (1)立候補した者
(2)P T A会員から推薦を受けた者
(3)評議員会において推薦を受けた者

第6条 立候補した者が定数以上の場合、当該年度内に全会員による投票を行い、投票された有効投票数により役員候補者を選考する。

第7条 立候補した者が定数に満たない場合は、第5条に基づく候補者の中から役員候補者を選考する。

伊集院中学校体育文化後援会会則

第1章 総則

- 第1条 本会は、伊集院中学校体育文化後援会という。
- 第2条 本会の事務所は伊集院中学校におく。
- 第3条 本会は伊集院中学校の体育文化の向上を図ることを目的とする。
- 第4条 第3条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- (1) 体育・スポーツの強化・指導と文化活動の推進・指導のための後援
 - (2) 体育・スポーツや文化活動のための設備・備品の充実に関する後援
 - (3) 各種競技出場費に必要な事業
 - (4) その他、本会の目的達成に必要な事業
- 第5条 本会の会員は、本校PTA会員とその目的に賛同する者をもって組織する。

第2章 役員

- 第6条 本会に次の役員をおく。
- (1) 会長(1名) (2) 副会長(3名) (3) 監事(3名)
 - (4) 理事(若干名) (5) 書記(2名) (6) 会計(2名)
- 第7条 役員の選出は次の通りとする。
- (1) 会長、副会長、監事はPTA役員で選出する。
 - (2) 理事は種目別部長、副部長と学校職員の若干名とする。
 - (3) 書記、会計は会長が委嘱する。
- 第8条 役員の任務は次の通りとする。
- (1) 会長は本会を代表し、会務を総括し、役員会を招集して会議の議長となる。
 - (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
 - (3) 監事は本会の会計を監査する。
 - (4) 理事は重要事項について審議し、会務を処理する。
 - (5) 書記は本会の庶務にあたり、会計は本会の会計をつかさどる。
- 第9条 本会に顧問・参与をおくことができる。顧問・参与は役員会の推薦により会長が委嘱し、会長の諮問に応ずる。
- 第10条 役員の任期は1ヵ年とする。ただし、再選を妨げない。

第3章 会議

- 第11条 本会に次の会議をおく。
- (1) 役員会 (2) 部会
- 第12条 役員会は本会の会長、副会長、理事、書記、監事、会計をもって構成し、本会の重要事項を審議する。
- 第13条 役員の任期は1ヵ年とする。ただし、再選を妨げない。

第4章 会計

- 第14条 本会の経費は次に掲げるものによる。
- (1) 会費 [①PTA会費 ②その他の賛同者による経費] (2) 篤志寄与(3) その他の収入
- 第15条 本会の会費は役員会で決議し、PTA総会において承認を受ける。
- 第16条 本会の予算は役員会で決議し、PTA総会において承認を受ける。
- 第17条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第5章 附則

- 第18条 本会の会則変更は役員会で決議する。
- 第19条 本会則は昭和41年7月1日に制定・実施し、昭和49年4月18日に会則名称の改称と一部条文改正を行い、昭和49年4月1日より実施する。

細則

- 1 会則第13条の部会の細則を次の通り定める。
- (1) 制定する種目別の部は、学校における部と同一とする。
 - (2) 各部に部長1名、副部長、書記をおく。これらは各部会においてPTA会員の中から選出して委嘱する。

伊集院中学校 P T A 慶弔規程

第1条 この規程は、本会会員及び生徒の慶弔に関する基準を定めることを目的とする。

第2条 この規程は、次の各号に該当する場合に適用する。

- (1) 教職員会員の転退職
- (2) 会員及び教職員会員・生徒の死亡
- (3) 会員・教職員会員及び生徒の災害

第3条 前条の各号に該当する場合の慶弔は次の通りとする。

- (1) 会員の死亡の場合は、5,000円と花輪を敬供する。
- (2) 生徒及び教職員の配偶者の死亡の場合は、5,000円の香典と花輪を敬供する。
- (3) 教職員会員の転退職の場合には、5,000円に相当する記念品と感謝状を贈呈する。
- (4) 特殊な事情が生じた場合及び災害の場合の慶弔は、会長に一任し事後承諾を得る。

伊集院中学校 P T A 旅費規程

第1条 この規程は、伊集院中学校 P T A の活動に伴う旅費の支給に関し、必要な基準を定めることを目的とする。

第2条 旅行命令は会長がこれを発し、旅行の目的、旅行の目的、旅行先及び日程を明示した旅行依頼によって行われなければならない。

第3条 旅費の種類は次の通りとする。

- (1) 交通費
- (2) 宿泊費
- (3) 日当

第4条 旅費は次の基準で支給する。

- (1) 交通費は実費額とし、地域内は支給しない。
- (2) 日置市内は500円とする。〔交通費＋日当〕
- (3) 日置市外は交通費と日当を合算して、一律1,000円とする。

第5条 上記以外について、特殊な事情が生じた場合は、会長及び副会長で処理し、評議員会において承認することを原則とするが、事情によっては、会長が各条の規定を勘案して支給することができる。

伊集院中学校 P T A 表彰規程

第1条 この規程は、本会会員とその他の功労者に対する表彰に関する事項を定めることを目的とする。

第2条 表彰者は役員会において選考し、評議員会で決定する。

第3条 表彰は次の事項に該当する場合に適用する。

- (1) 本会の会員の目的達成にいちじるしく貢献した会員及び団体
- (2) 役員として2年以上、その任にあったもの
- (3) 1個人につき、1回の表彰とする

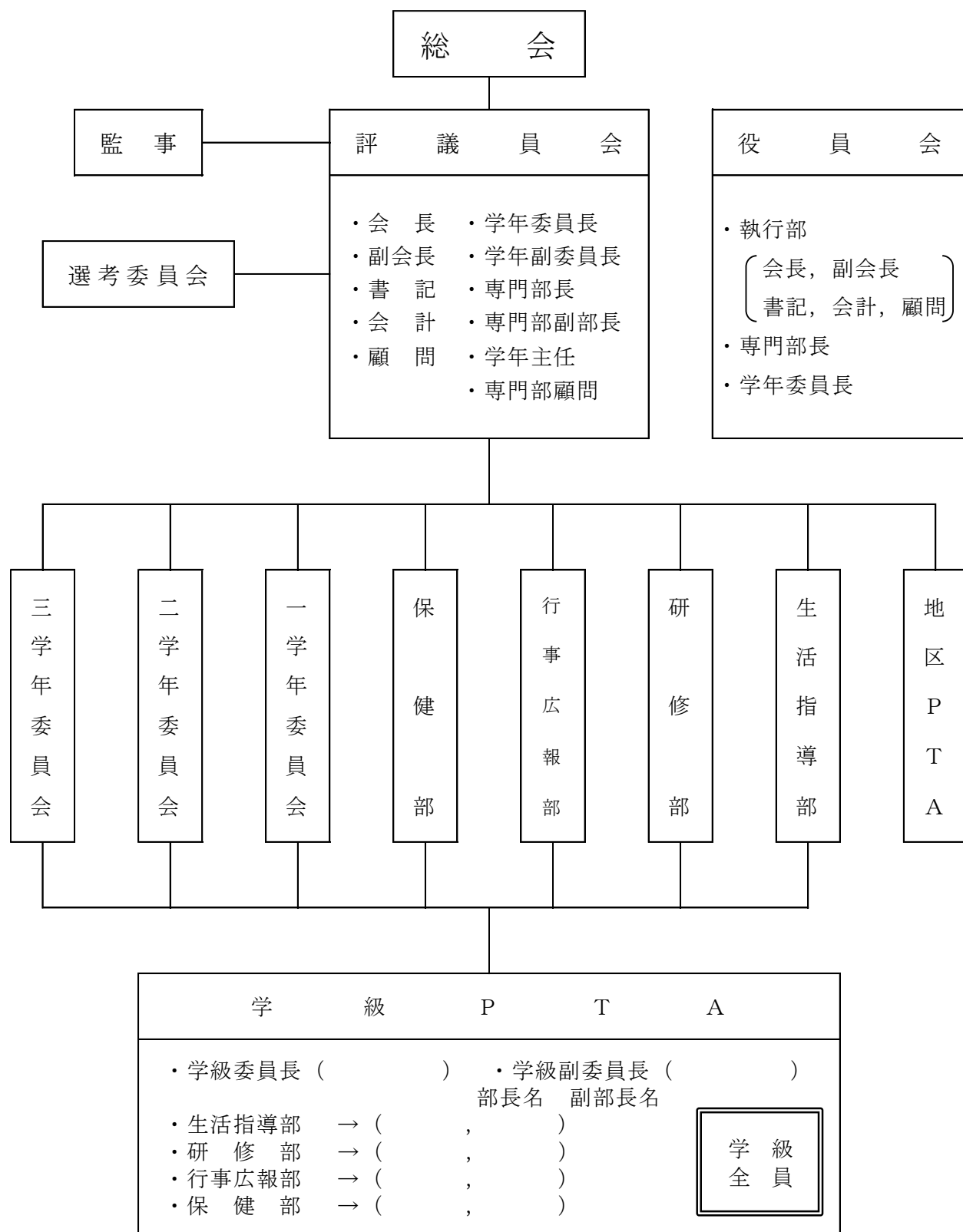
第4条 表彰は表彰状を授与するほか、評議員会の議決を経て記念品を贈ることができる。

第5条 この規程は昭和60年5月17日より施行する。

令和7年度 表彰者

表彰者	該当年度	役職名
川野潤	令和4年度～令和6年度（3年）	副会長（1年）・会長（2年）
阿多由紀	令和3年度～令和6年度（4年）	副会長（2年）・2年委員長（1年）・3年委員長（1年）

令和7年度 伊集院中学校PTA組織図



- 評議員はそれぞれの職を兼ねることはできない。
- 各学年委員会は、学年委員長1名、副委員長1名を選出する。
- 各専門部は、専門部長1名、副部長1名を選出する。
- 学級PTAでは、学級全員の中から、学級委員長1名、学級副委員長1名、専門部長各1名(計4名)、専門部副部長各1名(計4名)を選出する。

学年	組	担任	男子			女子			計			学年計			P戸数	末子数	学年P戸数
			全	わ	ひ・こ	全	わ	ひ・こ	全	わ	ひ・こ	全	わ	ひ・こ			
1	1	中島	18		(4)	21			39		(4)	156	(1)	(4)	32	22	119
	2	下池倅	17			22			39						26	20	
	3	宇都	18	(1)		21			39	(1)					34	17	
	4	久保	17			22			39						27	18	
	学年計		70	(1)	(4)	86	(0)	(0)	156	(1)	(4)						
2	1	津曲	17		(2)	21			38		(2)	152	(2)	(5)	38	11	147
	2	川上	17			21			38						36	17	
	3	池袋	18		(3)	20			38		(3)				38	17	
	4	福村	17	(1)		21	(1)		38	(2)					35	17	
	学年計		69	(1)	(5)	83	(1)	(0)	152	(2)	(5)						
3	1	中村	19	(1)		20	(1)		39	(2)		155	(2)	(2)	39	15	155
	2	吉村	19		(2)	20			39		(2)				39	22	
	3	梶井	19			19			38						38	23	
	4	加治木	20			19			39						39	19	
	学年計		77	(1)	(2)	78	(1)	(0)	155	(2)	(2)						
わかば	1年	山元	(1)		(0)		1		5	16							
	2年		(1)		(1)		2										
	3年		(1)		(1)		2										
こもれび	2年	中浦	(5)		(0)		5		11								
	ひだまり		1年	(4)		(0)		4									
3年		(2)		(0)		2											
特別支援合計			14		2		(16)										
合計			216	(3)	(11)	247	(2)	(0)	463	(5)	(11)	P戸計			421		

特別支援学級すべては再掲

令和7年度

年間行事予定表(案)

日	曜	4月	曜	5月	曜	6月	曜	7月	曜	8月	日	曜	9月	曜	10月	曜	11月	曜	12月	日	曜	1月	曜	2月	曜	3月
1	火	転入職員着任 新年度準備	木	学年職朝 ⑥カット【安全点検日】職員研修2	日	週休日	火	【安全点検美】 全校朝会4 合唱練習	金	出校日・全校朝会5 ※小中一貫教育研修会	1	月	【安全点検日】 ④⑤⑥カット 大掃除 始業式【ノーメディア】	水	⑤⑥カット【B】【安全点検日】職員研修8	土	週休日	月	【安全点検日】 全体職朝 1,2年総合 臨時職員会議(後)	1	木	元日 年始休暇	日	週休日	日	週休日
2	水	新年度準備・校務分掌発表・ 企画委員会	金	④⑤⑥カット 全体職朝 2年 進路 3年QU PTA総会	月	【安全点検日】全体職朝 職員研修4	水	【B】 合唱リハ 2年かごしま検定	土	週休日	2	火	全体職朝 【ノーメディア】	木	学年職朝 ※地区駅伝大会	日	週休日	火	全校朝会11 2年総合	2	金	年始休暇	月	【安全点検日】全体職朝 1,2年教育相談3⑤ 職員会議14	月	【安全点検日】全体職朝 職員会議16
3	木	職員会議1・職員会議2 新年度準備	土	憲法記念日	火	全校朝会3 1年総合	木	学年職朝 全総合⑥合唱練習	日	週休日	3	水	⑤⑥カット 【テスト校時】 前期期末テスト	金	全体職朝 生徒会立会演説会・選挙	月	文化の日	水	⑥カット【B】職員研修 10 教育支援委員会	3	土	年始休暇	火	全校朝会13 2年キャリア教育講演会 公立推薦入学者選抜	火	全校朝会14
4	金	学年部会・領域部会・新年度 準備・入学式準備	日	みどりの日	水	【B】 3年高校説明会 1年ひおき学校外学習	金	合唱コンクール	月		4	木	⑤⑥カット 【テスト校時】 前期期末テスト	土	週休日	火	【安全点検日】 全体職朝 文化祭取組9・10	木	学年職朝	4	日	週休日	水	【B】1,2年教育相談4⑥	水	【B】 学校衛生委員会 公立高校入試(～5日) 1年クラスマッチ
5	土	週休日	月	こどもの日	木	学年職朝 3年高校説明会	土	週休日	火		5	金	⑤⑥カット 【テスト校時】 前期期末テスト	日	週休日	水	【B】 文化祭1(発表)	金	全体職朝 ⑥カット1・2年授業 参観及び学年・学級PTA 3年 学年部会	5	月	【仕事始め】	木	学年職朝 1,2年教育相談5⑥ 第3 期小中一貫教育研修会 後期テスト全 部活動停止(～12日)	木	学年職朝 公立高校入試 2年クラスマッチ
6	日	週休日	火	振替休日	金	全体職朝	日	週休日	水	いじめ問題を 考える週間	6	土	週休日	月	全体職朝 職員会議10	木	学年職朝	土	週休日	6	火	いじめ問題を 考える週間	金	⑥カット 全体職朝 3年学年・ 学級PTA 【ノーメディア】	金	全体職朝 3年クラスマッチ
7	月	全体職朝【臨時】新任 式・始業式 入学式	水	【B】	土	週休日	月	全体職朝 1年薬物乱用 防止教室 領域部会	木		7	日	週休日	火	学年朝会6	金	全体職朝	日	週休日	7	水	企画委員会 職員会議 学年部会 領域部会	土	週休日	土	週休日
8	火	全体職朝 教科書配布 学校・学習オリ	木	学年職朝 3年第1回実カテスト と 腎臓検診(二次)耳鼻科検 診(1,3年)	日	週休日	火	学年朝会4	金		8	月	全体職朝 職員会議9	水	⑤⑥カット【特別】 地区新人大会	土	土曜授業	月	テスト校時 後期中間テスト 校内推薦委員会	8	木	④⑤⑥カット【安全点検日】 全体職朝 大掃除・始業式	日	週休日	日	週休日
9	水	【B】NRT 清掃指導 学 年部会	金	⑥カット 全体職朝 3年 第1回実カテスト 引き 渡し訓練最終確認	月	全体職朝 学年部会	水	【B】⑤⑥カット 体育大会選 手・役員決め 三者面談1 学 校衛生委員会	土	週休日	9	火	全校朝会7	木	⑤⑥カット【特別】 地区新人大会	日	週休日	火	テスト校時 後期中間テスト 学校運営協議会	9	金	全体職朝 第4回3年実 カテスト 2,3年総合	月	全体職朝 教材選定委員 会【ノーメディア】	月	全体職朝
10	木	【臨時】全体読書 NRT 身体計測(3年)生徒会 対面式・部活動紹介	土	土曜授業 引き渡し訓練	火	※⑤⑥カット【臨時】 地区総体	木	⑤⑥カット 三者面談2 学年職朝	日	週休日	10	水	【B】教育支援委員会	金	全体職朝 地区新人戦 文化祭取組学活1	月	全体職朝 職員会議11	水	【B】教育課程教科主任 会・領域長会 人権講話	10	土	週休日	火	⑤⑥カット 【テスト校時】 後期期末テスト	火	同窓会入会式・卒業式予 行・準備学年部会 ※公立高校追加選抜
11	金	⑤⑥カット 全体職朝 1年知能検査 学級卒員鑑影 身体計測(2年)学級 PTA・専門部会	日	週休日	水	※⑤⑥カット【臨時】 地区総体	金	⑤⑥カット 三者面談3 全体職朝 学校衛生委員 会	月	山の日 リフレッシュウィーク(～)	11	木	学年職朝	土	週休日	火	全体職朝 2年総合 3年進路説明会	木	学年職朝	11	日	週休日	水	建国記念の日	水	⑤⑥カット 卒業式 学年部会
12	土	週休日	月	全体職朝 職員研修3	木	学年職朝 ※地区総体	土	土曜授業 ③カット 授業 参観及び学年・学級PTA	火		12	金	全体職朝	日	週休日	水	【B】1,2年総合 全学年人権学習	金	全体職朝 学校衛生委員会	12	月	成人の日	木	⑤⑥カット 【テスト校時】 後期期末テスト	木	公立合格発表 ⑥カット 学年職朝 2年総合 学 年部会
13	日	週休日	火	全校朝会2(地区総体推 載式含)前期生徒総会	金	全体職朝 学校運営協議会	日	週休日	水		13	土	週休日	月	スポーツの日	木	学年職朝 2年総合	土	土曜授業 持久走大会	13	火	全校朝会12	金	⑤⑥カット 【テスト校時】 後期期末テスト 3年総合	金	⑥カット 全体職朝 学年部会
14	月	全体職朝 身体計測(1 年)全国学力・学習調査 (3年)	水	【B】地区陸上競技 3年総合 学年部会	土	土曜授業	月	【B】 専門部会・代議員会4	木		14	日	週休日	火	全体職朝	金	全体職朝 避難訓練(不 審者)後期生徒総会 調査書評定締切	日	週休日	14	水	【B】2年総合	土	土曜授業 校内美化活動	土	土曜授業 校内美化活動
15	火	全校朝会1	木	学年職朝 腎臓検診(二次)	日	週休日	火	⑤⑥カット 全体職朝 3年総合 三者面談4	金		15	月	敬老の日	水	【B】1,2年総合	土	週休日	月	【B】 専門部会・代議員会8	15	木	学年職朝 庶学調査(1年国・ 理)小中一貫教育研修会事前 打合せ	日	週休日	日	週休日
16	水	【B】総合オリ・エン 職員研修1・職員会議3	金	全体職朝 学校衛生委員会	月	全体職朝 職員会議5	水	⑤⑥カット 三者面談5 【B】	土	週休日	16	火	学年朝会5 全体練習 市教委学校訪問	木	学年職朝	日	週休日	火	学年朝会 中学校説明会	16	金	全体職朝 庶学調査(1年英・ 数・社)2,3年総合	月	【B】 専門部会・代議員会10	月	【B】 専門部会・代議員会11
17	木	⑥カット学年職朝 全国学力・学習調査(3年) 三者面談(希望者)	土	週休日	火	学年朝会3 内科検診(1年)	木	⑤⑥カット 三者面談6 学年職朝	日	週休日	17	水	【B】 学年練習	金	全体職朝 2年総合 ※前期通知表配布	月	【B】2年総合 専門部会・代議員会7	水	【B】	17	土	週休日	火	学年朝会11	火	⑥カット 全体職朝 学年部会
18	金	⑥カット 全体職朝 心臓検診(1年) 三者面談(希望者)	日	週休日	水	【B】	金	④⑤⑥カット 大掃除 終業式 職員 会議7 職員研修6 特別教育支援委 員会 教育支援委員会	月		18	木	学年職朝 3年第2回実 カテスト 学年練習	土	週休日	火	全校朝会10	木	学年職朝 芸術鑑賞会 ⑥カット 職員研修11	18	日	週休日	水	【B】1年ひおき学校検定	水	⑥カット【B】 学年部会
19	土	週休日	月	全体職朝 3年総合 職員会議4	木	学年職朝 第2回小中一 貫教育研修会事前打合 会 内科検診(2,3年)	土	週休日 県総体(～19日)	火		19	金	全体職朝 3年第2回実 カテスト 全体練習	日	週休日	水	【B】2年総合 学年部会	金	全体職朝 1年SOSの出し方教室	19	月	全体職朝 1年家庭 学年部会	木	学年職朝	木	二次入学者選抜 ⑥カット 学年職朝 学年末事務整理
20	日	週休日	火	学年朝会2 歯科検診(3 年)	金	全体職朝	日	週休日	水		20	土	週休日	月	【B】2年総合 専門部会・代議員会6	木	学年職朝 3年のみ⑥カット 3年三者面談1	土	週休日	20	火	学年朝会10 庶学調査(2年理・国)	金	全体職朝 3年総合 学校運営協議会	金	春分の日
21	月	全体職朝 地区年度当初学校訪問 学年部会	水	【B】3年総合	土	週休日	月		木	出校日・全校朝会 職員作業	21	日	週休日	火	全校朝会9(任命式含)	金	全体職朝 3年のみ⑥カット 3年三者面談2 1,2年総合	日	週休日	21	水	【B】 庶学調査(2年社・英・ 数)2年総合 3年家庭	土	週休日	土	週休日
22	火	学年朝会1 腎臓検診 (一次)眼科検診 交通安全教室	木	学年職朝 3年職場体験学習	日	週休日	火		金		22	月	【B】 学年練習 専門部 会・代議員会5	水	【B】2年総合(命ふれあい教 室)生徒会組織決め 3年第3回実カテスト	土	週休日	月	全体職朝 領域部会	22	木	学年職朝	日	週休日	日	週休日
23	水	【B】腎臓検診(一次) 避難訓練(地震火災)	金	全体職朝3年職場体験 学習	月	【B】 専門部会・代議員会3	水		土	週休日	23	火	秋分の日	木	学年職朝 3年第3回実カテスト	日	勤労感謝の日	火	学年職朝 2,3年総合	23	金	全体職朝 2,3年総合	月	天皇誕生日	月	全体職朝 二次入学者選 抜合格者発表
24	木	学年職朝	土	週休日	火	⑤⑥カット 全体職朝 職員研修5	木		日	週休日 3年PTA奉仕作業	24	水	【B】 全体練習	金	全体職朝 1,2年総合 文化祭取組学活2	月	振替休日	水	④⑤⑥カット終業式 大掃除 職員会 議12 相互点検 教育支援委員会 学 校衛生委員会	24	土	週休日	火	全体職朝	火	⑥カット 学年朝会12
25	金	全体職朝 3年総合	日	週休日	水	【B】3年財政教室	金		月		25	木	学年職朝 体育大会予行	土	週休日	火	学年朝会8(2年以外) 2年修学旅行 3年のみ⑥カット 性 に関する授業 三者面談3	木	相互点検	25	日	週休日	水	⑥カット【B】職員会議 15 職員研修12	水	大掃除 修了式 離任式 職員会議 17 相互点検 教育支援委員会 特別 支援教育委員会 学校衛生委員会
26	土	週休日	月	【B】3年総合 専門部会・代議員会2	木	学年職朝	土	週休日	火		26	金	全体職朝 全体練習 体育大会準備	日	週休日	水	【B】3年のみ⑥カット三者面 談4 2年修学旅行 1年集団 宿泊学習	金	【仕事納め】	26	月	【B】 専門部会・代議員会9	木	学年職朝 1・2年授業参観・PTA	木	※小中連絡会 ※小中安全指導係会 学年部会
27	日	週休日	火	全体職朝 小中一貫教育研修全体会	金	全体職朝 合唱練習	日	週休日	水	企画委員会・領域部会等	27	土	週休日	月	全体職朝 文化祭取組3 職員研修9	木	学年職朝(3年のみ)3年のみ⑥カット 三者面談5 2年修学旅行 1年集団 宿泊学習 3年生涯学習	土	週休日	27	火	全体職朝	金	全体職朝 3年通知表・ 要録の評定締切	金	新年度準備
28	月	全体職朝 スマホ・ゲー ドイ安全教室 引き渡し訓 練打合せ	水	【B】各学年人権学習	土	週休日	月		木	職員会議8・職員研修7・ 領域部会等	28	日	体育大会	火	学年朝会7 文化祭取組4	金	学年職朝(3年のみ)3年のみ⑥カッ ト三者面談6 2年休養措置日 1年休 養措置日	日	週休日	28	水	【B】	土	週休日	土	週休日
29	火	昭和の日	木	テスト校時 前期中間テ スト 歯科検診(1,2年)	日	週休日	火		金	二学期準備・係会等	29	月	振替休日	水	【B】文化祭取組56 特別支援教育委員会	土	週休日	月	年末休暇	29	木	学年職朝 1,2年教育相談1⑥			日	週休日
30	水	【B】 専門部会・代議員会1	金	テスト校時 前期中間テ スト 3年総合	月	全体職朝 職員会議6	水		土	週休日	30	火	全校朝会8(地区新人戦 激励会)	木	学年職朝 文化祭リハ	日	週休日	火	年末休暇	30	金	全体職朝 2年総合 1,2年教育相談2⑥			月	新年度準備
31			土	週休日			木		日	週休日	31			金	全体職朝 文化祭取組78			水	大晦日 年末休暇	31	土	週休日			火	新年度準備

(3) 日課表

曜 日 時 刻	月	火	水	木	金	土
8:15	勤務開始					
8:15～ 8:20	読書活動 学習活動	全校 朝会 学年 朝会 全体 職朝	8:15～ 8:25 短学活	読書活動 学習活動	読書活動 学習活動	8:15～ 8:25 短学活
8:20～ 8:35	全体職朝			学年職朝	全体職朝	
8:35～ 8:45	短学活			短学活	短学活	
8:50～ 9:40	1 限	1 限	8:30～ 9:20 1 限	1 限	1 限	8:30～ 9:20 1 限
9:50～ 10:40	2 限	2 限	9:30～ 10:20 2 限	2 限	2 限	9:30～ 10:20 2 限
10:50～ 11:40	3 限	3 限	10:30～ 11:20 3 限	3 限	3 限	10:30～ 11:20 3 限
11:50～ 12:40	4 限	4 限	11:30～ 12:20 4 限	4 限	4 限	11:25～ 11:55 短学活
12:40～ 13:15	給食	給食	12:20～ 12:55 給食	給食	給食	12:05 勤務終了
13:15～ 14:00	休憩	休憩	12:55～ 13:40 休憩	休憩	休憩	
14:00～ 14:10	作業	作業		作業	作業	
14:20～ 15:10	5 限	5 限		13:45～ 14:35 5 限	5 限	
15:20～ 16:10	短学活 (15:15～ 15:25)	6 限	14:45～ 15:35 6 限	6 限	6 限	
16:15～ 16:25		短学活	15:40～ 15:50 短学活	短学活	短学活	
16:45	勤務終了					
月・週の行事	15:40～ 職員会議 職員研修等 ※学級専門部 会・学校専門部 会・評議員会の 時はB校時	【朝】 全校朝会 学年朝会 全体職朝 I 校時 企画委員会会	リフレッシュ デー 定時退庁日 部活動休養日	I 校時 生徒指導部会		

令和 7 年度年間行事予定表・日課表

令和7年度の年間行事予定表と日課表についてはこちらをご覧ください。

伊集院中学校ホームページ年間行事・日課表



~MEMO~

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings present.